

報道関係者 各位

令和5年1月12日
大阪府藤井寺市
大阪府羽曳野市

シェアサイクル出発式“漕ぎ初め式”を開催します！

令和4年12月にOpenStreet株式会社と締結した「シェアサイクル事業に関する連携協定」に基づく実証実験として、シェアサイクル「HELLO CYCLING」を導入しました。

下記のとおり、シェアサイクルの出発式「漕ぎ初め式」を開催いたしますのでお知らせします。

■日時

令和5年1月17日(火)14時～(1時間程度)

■場所

アイセルシュラホール駐車場横広場（藤井寺市藤井寺 3-1-20）
峰塚公園（羽曳野市軽里2）

※14時からアイセルシュラホールで写真撮影およびシェアサイクルの利用のデモンストレーションの後、峰塚公園に移動しシェアサイクルの返却のデモンストレーションを行います。



■内容

- ・藤井寺市・羽曳野市の合同開催。
- ・OpenStreet株式会社代表取締役工藤社長、羽曳野市山入端市長、藤井寺市岡田市長の3名が、シェアサイクルを試乗します。
- ・アイセルシュラホール（藤井寺市）を出発地、峰塚公園（羽曳野市）を到着地とする2会場にて実施。



＜漕ぎ初め式の流れ＞

まずは、アイセルシュラホールで、

1. 本シェアサイクル事業の説明
2. 質疑応答
3. 写真撮影
4. シェアサイクルの利用のデモンストレーション（アイセルシュラホール西門から出発）

その後、峰塚公園に移動し、

5. シェアサイクルの返却のデモンストレーション



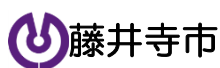
会場が峰塚公園に移ります。
よろしければ「3. シェアサイクルの利用のデモンストレーション」後、峰塚公園までご移動ください。

■シェアサイクル導入の目的

藤井寺市および羽曳野市の特徴として、世界遺産をはじめとする古墳群や、神社仏閣等の名所旧跡、個人商店を含めた観光スポットが市内各所に点在している観光特性があります。これらを周遊する手段として機動性の高いシェアサイクルを導入することによって、観光客の移動の利便性を向上させることを図ります。

■シェアサイクル事業は、SDGsに掲げる17のゴールのうち、次のゴール達成に寄与するものです。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 「3 すべての人に健康と福祉を」 | 「7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに」 |
| 「11 住み続けられるまちづくりを」 | 「12 つくる責任つかう責任」 |
| 「13 気候変動に具体的な対策を」 | 「17 パートナースhipで目標を達成しよう」 |



<http://www.city.fujidera.lg.jp>



藤井寺市は、SDGsの目標達成に向けた取り組みを推進しています。

藤井寺市は大阪府の南東部に位置し、市域面積が8.89km²と大阪府で最も小さい市ながら、

鉄道の3駅や西名阪自動車道が通っており、アクセス性の高いコンパクトシティとして形成されています。市域には、世界文化遺産に登録された古市古墳群や日本遺産に登録された西国三十三所第五番札所の葛井寺などを有し、歴史資産が豊富なまちでもあります。



近年は、おしゃれな雑貨屋やカフェが増え、「なかなかのまちなか藤井寺」をキャッチフレーズにまちなか観光を推奨するなど、あらたな魅力をみせています。

＜藤井寺市プロモーションサイト「なかなかのまちなか藤井寺」＞

<http://fujidera-city-promotion.osaka.jp>



<https://www.city.habikino.lg.jp>



羽曳野市は、SDGsの目標達成に向けた取り組みを推進しています。

羽曳野市は大阪府の南東部に位置し、東部には広大な果樹園が形成され、昔から農産物の栽培に適しています。その中でも「ぶどう」の生産は有名で、それを活かしたワインも大阪で代表的な特産品の一つです。その他に「いちじく」「碓井えんどう」や馬肉の燻製「さいぼし」など食文化も多彩です。また、世界文化遺産に登録された「百舌鳥・古市古墳群」や日本遺産の「竹内街道」など数多くの歴史遺産が点在し、魅力ある観光スポットとなっています。

【本件に関するお問い合わせ先】

大阪府藤井寺市市民生活部観光課

TEL：072-952-7801

E-MAIL：kankou@city.fujiidera.lg.jp

羽曳野市生活環境部観光課

TEL：072-958-1111（内線 2760・2731）

E-MAIL：kankou@city.habikino.lg.jp